



第 7 号 文責(校長 原田 浩臣) 2024/10/10発行

“ 千代田中だより ”

千代田中学校教育目標
夢と誇りを持ち 自ら学び行動できる 心身共に調和のとれた生徒の育成
<https://www.education.saga.jp/hp/chiyoda-j/> TEL. 0952-44-2222



スケッチ大会

10月4日（金）に秋晴れの中、スケッチ大会を行いました。大会以前に美術の授業から北崎先生に基本的な絵の描き方などを教えていただきました。当日は天候に恵まれ絶好の気候で、各自好みの場所に移動してスケッチを始めました。
自分自身も絵画は得意ではありませんが、才能のある人も、私のようにそうでない人も、現実の世界をしばし離れて、風景を自分の思いのままに写し取ることに没頭することは精神衛生上も良いことだと思います。また絵は観る人を和ませ癒してくれます。来年度も実施できればと思います。



下村湖人先生 生誕140年祭



私たちが住んでいる千代田町の偉人で「次郎物語」の作者である下村湖人先生の生誕140年祭がはんぎーホールで10月3日に行われ、本校の1・2年生が式典に参加しました。式典の中で、生徒たちは下村湖人先生について多くのことを学ぶことができ、千代田町民として意義あるものになったと思います。

また、生徒が出品した感想画や感想文・スケッチが表彰を受けましたので、ここに紹介したいと思います。

スケッチ会入賞者

下村賞
優秀賞

優良賞

「次郎物語」読書感想文

下村賞
優秀賞
優良賞

「次郎物語」読書感想画

下村賞
優秀賞
優良賞

おめでとうございます。

「続ける」ための4つのコツ

先月の学校だよりで、「つづける」ことの大切さについて、意見を述べさせていただきました。『天才だろうが凡人だろうが、最後はつづけた人が勝つ』と書きましたが、今回はその「つづける」ためのコツについて書きたいと思います。

① 自分が成功するために努力している姿を具体的にイメージする。

たとえば、続けたいことが「走る」ことであれば、着替えて、靴を履いて、家を出て、好きなコースを走り出す・・・というように走るまでの自分の姿を思い描いてみるのは効果的だそうです。

② 目に入る場所に、続けたいことを書いて貼ってみる。

目から入る情報というのは、脳に大きく影響します。「書いて貼る」というのは効果があるそうです。天井や玄関またトイレなど必ず目につく場所に貼りましょう。

③ 身近な人で参考や手本となる人をつくり、行動を観察してみる。

脳は、他人がやっていることを真似しようとする働きがあり、何か続けている人を観察したり、参考や手本になる人をつくったりすると自分もやろうという気になるそうです。また誰かと一緒にやることもいいそうです。

④ あれこれと考える前にとにかくはじめてみる。

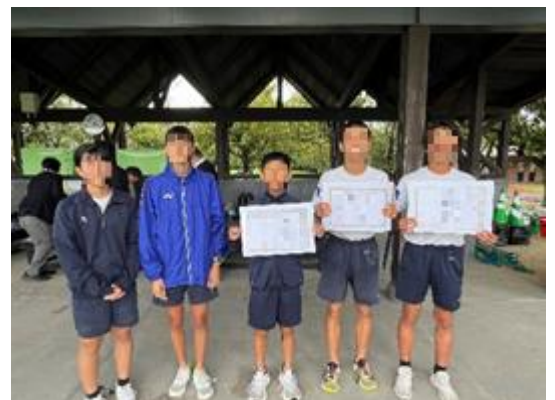
とにかく「はじめること」。はじめると「成功したい」「やり遂げたい」というやる気が、起きてくるそうです。つまり、「やる気になるにはやってみるのが一番」というわけです。

今、行っていることが今後も続けられるといいですね。

地区駅伝大会

～10月3日（木）に三養基・神埼地区中体連駅伝競走大会が開催され、男女ともに県大会出場を決めました！～

男子は13チーム中Aチームが2位、Bチームが8位、女子は9チーム中4位でした。男女ともに見事、県大会出場を勝ち取りました。また、男子の選手3人が区間賞を獲得する走りを見せてくれました。生徒たちは記録もですが、それ以上に、素晴らしい体験ができたと思います。そして、本校の歴史に確かな足跡を残してくれた選手たちに、感謝したいと思います。小雨の降る肌寒い条件の中、長い距離を走ることは、きつくつらいものです。相手と戦う以上に自分とも戦わなくてはならない過酷な競技だと思います。それをいわず自ら進んで参加し、チャレンジした生徒たちは千代田中の誇りです。



小雨の降る中、保護者の方も応援に来ていただきありがとうございました。県大会は、11/8（金）福富町のふくどみマイランド公園周辺コースにて行われます。応援宜しくお願い致します！



表彰者の紹介

大会名	成績	名前
第16回全日本少年春季軟式野球大会東部地区大会	優勝	軟式野球部
第9回全日本男子新体操クラブ選手権大会団体選手権ジュニアの部	第1位	神埼ジュニア新体操クラブ
三養基・神埼地区中学生新人ソフトテニス選手権大会(個人)	第1位	